

132帯のこ盤を起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2018	1	16 ～ 17	当社作業場内で丸鋸盤で角材の裁断作業中、回転歯の脇に切断した木片が残ったため、機械を停止させずに右手で取り除こうとしたところ、右手指が回転していた歯に触れ切創を負った。	75	8	30202	10 ～ 29 人
2	2018	1	14 ～ 15	工場のホワイトルーム屋根解体工事で、高所作業車に乗り建物の中の作業場小屋の撤去作業中、切板屋根を外していたとき、左手でまくろうとした際、油で滑ってしまい誤って左手小指を負傷した。	61	8	10409	10 ～ 29 人
3	2018	3	15 ～ 16	合板2枚を切断作業中、合板を横向きにセットし直すため、鋸の通る刃道をまたぐようにスライドさせたところ、軍手をしていた右手が刃物に接触し機械に引き込まれ、小指側面から指先に向かって10cm程度裂傷を負った。	51	7	10409	30 ～ 49 人
4	2018	3	7 ～ 8	始業開始前に出張梱包の事前準備を行う際に、出張先にて必要になるかもしれない資材を工場にて段取りを行った。木材切断機を用いて木材を切断するために、切断機に右手に木材を持ったままセットし鋸始動ボタンを左手にて押下した。ボタン押下後、材料をつかんだままの右手が下降してきた安全バーとテーブルに挟まれ、上昇してきた鋸刃により材料もろとも指が切断され、鋸刃に巻き込まれた掌の組織も挫滅した。	46	8	11301	—
			17	横幅3.5mmを要する幅にする作業中、当て木をして作業を行って				

5	2018	4	～ 18	たが、引き戻しの際に当て木に添えていた親指が刃の当たる位置に誤っておいたままでいて、尚かつ安全確認を怠ったため親指の第一関節付近より上部の部分を切断してしまった。	31	8	10409	—
6	2018	5	16 ～ 17	製材作業中、帯鋸に油をつけ台車に戻るとき、10cmくらいの木片が帯鋸の刃付近にあったため、左手で取り除きながら車に乗ろうとして注意力が散漫になり、帯鋸の刃に軍手をした左手が触れ、被災した。	46	8	10401	1～ 9人
7	2018	5	14 ～ 15	ハンドリフトを使用して2名で金型を移動中、高さ調整に失敗し、金型を傾けてしまい、右手小指を金型とハンドリフトの間に挟み挫滅開放骨折した。	63	7	11209	1～ 9人
8	2018	5	10 ～ 11	鋸盤での鋼材切断中、鋼材の切断後に刃が完全に停止していない状態のときに軍手をした左手で鋼材を取り出そうとし、左手中指先端爪あたりを削ぎ落とした。	60	8	11301	10 ～ 29 人
9	2018	5	23 ～ 24	プラスチックの成型品のミミを取り除くため、帯鋸で作業中、作業が終了したと思い停止ボタンを左手で押そうとしたとき、もう一枚作業しなければいけない成型品があったため左手で右側の成型品を取ろうとして、左腕が帯鋸に降られて負傷した。	56	8	170101	100 ～ 299 人
10	2018	5	14 ～ 15	切断、仕上げ作業場で鋳造品の切断作業をオビノコ盤で手作業による切断中、軍手をしていた手がオビノコに触れ、右手人差し指に切り傷を負った。	32	8	11102	10 ～ 29 人
11	2018	5	13 ～ 14	帯のこの製材機でくいを先とぎする作業をしているときに、削りかすの端材を棒で取り除こうとして短い棒で作業をして手が滑り、刃と指が接触してケガをした。	42	8	10401	10 ～ 29 人
12	2018	6	11 ～	テーブル帯鋸機で小割製材中、材料をコロコン（材料送り機）に載せ、手で支えて鋸の方へ押し込む際、鋸の近くまで手を入れてしま	46	8	10409	1～

			12	い、手袋が材料に引っ掛かり、指先が鋸に触れて負傷した。					9人
13	2018	7	9 ～ 10	テーブル式帯鋸盤の鋸刃を取り替えるためスイッチを切り鋸の止まるのを待っていた。その間、テーブル上のオガクズ等をエアで吹き掃除をしていたとき、誤って指先を鋸刃に触れ鋸は完全に止まっていなかったため負傷した。	56	8	10401		1～ 9人
14	2018	7	9 ～ 10	テーブル式帯鋸盤で材料の先端部分を切断時、右手で押さえ切断したところ、軍手が帯鋸に接触し引き込まれ負傷した。	41	7	10401		1～ 9人
15	2018	7	14 ～ 15	木材製材作業場にて、サイコロ番木の製品を切断途中で製材機（台車）が後退したとき、木くずを拾おうとしていたが、ブレーキが間に合わず、台車と帯ノコ盤に挟まれ負傷した。	38	7	10401		1～ 9人
16	2018	7	22 ～ 23	本社工場の材料管理エリアにて、コンタマシンで材料を切断中に誤って、右手の親指の腹の部分が刃物に当たり裂傷を負った。	38	8	11709		100 ～ 299 人
17	2018	8	9 ～ 10	製材工場で本機の先取り作業をしていて、誤って製材と台の間に左中指を挟んで挫傷を負った。	54	7	10401		10 ～ 29 人
18	2018	8	9 ～ 10	2人挽きのオートテーブルで作業しているときに、帯鋸盤の上部タイヤのカス取り板に付着したゴミを取り除こうとして、手が滑ってそのカス取り板に挟まれ、負傷した。	54	7	10401		1～ 9人
19	2018	8	17 ～ 18	カーボン板を切断するため、稼働中のバンドソー機械にカーボン板をセットしているときに、右手がノコ刃に触れ、負傷した。	39	8	10909		10 ～ 29 人
			13						

20	2018	10	～	工場内で、帯鋸でテーブルの先取り作業中、帯鋸の歯が右手人差し指に触れて裂傷を負った。	44	8	10401	1～	9人
----	------	----	---	--	----	---	-------	----	----

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。